

令和4年度学校保健統計調査確定値（青森県分） 概要版

- 1 調査の目的 学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすること
- 2 調査の周期・期日 周期 昭和23年度から毎年実施
期日 令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に実施された健康診断の結果に基づき調査
- 3 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応
令和4年度については、令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年4月1日から6月30日までの調査期日が、当該年度末まで延長となった。
このため、本集計結果は、成長の著しい時期において測定時期を異にしたデータを集計したものであり、過去の数値と単純比較することはできない。
- 4 調査の対象 満5歳から17歳までの児童等の一部（抽出調査）
県内の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校及び高等学校全818校のうち159校が対象
- 5 調査事項 ①発育状態（身長、体重）
②健康状態（裸眼視力、耳鼻咽喉頭疾患、むし歯（う歯）、心臓の疾病・異常の有無等）
- 6 結果の概要
 - (1) 身長
 - ・男子は全年齢で、女子は15歳を除いた12の年齢層で全国平均を上回っている。
 - ・男子は4年齢層（11歳、13歳、15歳、16歳）、女子は1年齢層（9歳）で全国1位。
 - (2) 体重
 - ・男女とも全年齢で全国平均を上回っている。
 - ・男子は10年齢層（5歳、8歳～14歳、16歳、17歳）、女子は8年齢層（5歳、7歳～10歳、13歳、14歳、16歳）で全国1位。
 - (3) 肥満傾向児の出現率
 - ・男女とも全年齢で全国平均を上回っている。
 - ・男子は5年齢層（8歳、9歳、11歳、14歳、16歳）、女子は5年齢層（5歳、7歳、10歳、13歳、14歳）で全国1位。
 - (4) 主な疾病の被患率
 - ・裸眼視力1.0未満の者が、幼稚園を除いた学校区分で全国平均を上回っている。
 - ・むし歯（う歯）が、全学校区分で全国平均を上回っている。